

2010年度(2010.7.1～2011.6.30)活動計画案

(1)総会(年次事務会議)及び講演会の開催

年度末に総会を開催し、年次支部活動報告および会計報告を行う。併せて、注目すべきテーマを選定し、講演会を開催する。

(2)CACM日本語版の電子出版

ACMの学会誌である「THE COMMUNICATIONS OF ACM」(CACM)の特集記事を翻訳し、電子出版する。質の高い翻訳のために、翻訳者および監修者にはその分野の専門の研究者に依頼する。編集委員会を設置して実施する。

日本語版は支部WEBに掲載し、支部賛助会員に公開する。ACM個人会員は、ACMデジタルライブラリを利用しての閲覧とする。

(3)ACM国際大学対抗プログラミングコンテスト(ACM-ICPC)の補助

- ・ 世界大会で行われるリージョナルコンテストディレクターズ会議に日本側代表としてICPC委員と次回大会ディレクターを派遣する。
- ・ 国内予選選抜上位チーム及び世界大会出場チームを対象に、ICPC OB/OG会による特別強化セミナーを開催する。

(4)支部幹事選挙

2011年5月に支部幹事選挙を行う。

2010年度収支予算書案

2010年7月1日～2011年6月30日

単位：円

科 目	予 算 額	前年度予算額	差 異	備 考
収入の部				
1. 賛助会費収入	1,500,000	1,800,000	300,000	賛助会員企業より
収入合計(A)	1,500,000	1,800,000	300,000	
前期繰越収支差額	3,832,836	3,229,202	603,634	
収入合計(B)	5,332,836	5,029,202	303,634	
支出の部				
1. 年次総会・講演会開催	340,000	390,000	50,000	
(1) 会議費	50,000	300,000	250,000	会場費等
(2) 旅費交通費	30,000	30,000	0	
(3) 講演料	250,000	50,000	200,000	講演謝金、旅費等
(4) 雑費	10,000	10,000	0	
2. 学会誌翻訳出版	310,000	360,000	50,000	CACM 日本語版電子出版
(1) 翻訳料	300,000	350,000	50,000	翻訳監修謝金
(2) 雑費	10,000	10,000	0	
3. プログラムコンテスト補助	630,000	845,000	215,000	
(1) 委員派遣費	300,000	300,000	0	RCD会議に派遣
(2) 特別セミナー開催費	250,000	350,000	100,000	選手強化合宿費用
(3) 資料収集費	0	75,000	75,000	
(4) 会議費	60,000	100,000	40,000	
(5) 雑費	20,000	20,000	0	
4. 講演会開催	0	250,000	250,000	
5. 管理費	430,000	500,000	70,000	
(1) 旅費交通費	50,000	50,000	0	委員旅費他
(2) 通信運搬費	300,000	350,000	50,000	Web維持費、選挙はがき代
(3) 会議費	50,000	70,000	20,000	会場費等
(4) 雑費	30,000	30,000	0	
支出合計(C)	1,710,000	2,345,000	635,000	
当期収支差額(A)-(C)	210,000	545,000	335,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	3,622,836	2,684,202	938,634	